

# Web3時代のブランドセキュリティ

今、企業が重視すべきドメインマネジメント

ver.1.0

 Value Domain Web3  
by **GMO**

# 免責事項

本資料に含まれる情報は、最新の事実と確立された技術に基づいています。  
ただし、いくつかの技術内容については、わかりやすく伝えるために、ある程度簡略化された表現が含まれています。

## 技術情報の理解と解釈

この資料の技術情報は、Web3およびNFTの複雑な概念を理解しやすく伝えることを目的としています。  
したがって、一部の技術情報については、細部を簡略化したり、一般的な理解を促進するためにかみくだいた表現を適用しています。

## 最新の動向

技術および市場の動向は迅速に変化することがあります。したがって、この資料の情報が将来的に変更される可能性があります。  
最新の情報を取得するためには、関連する専門家や公式リソースをご確認ください。

## 一般的な参考情報

この資料は一般的な情報提供を目的としており、具体的な法的、技術的な情報や個別の事例に対する対応や判断に際しては、  
専門家の助言を求めることをお勧めします。

## 責任の範囲

資料内の技術情報や提案は、その利用に伴う一切の結果や損失に対して、当社は一切の責任を負いません。  
利用者は、情報の正確性や適用可能性を自己の責任で確認する必要があります。

本資料の著作権は、すべて弊社に帰属します。  
弊社の事前の書面による承諾なくして本資料の情報を、複製、再送信、配信、販売、頒布、出版、放送、商業利用、セミナー等での利用、変更、改変することはできません。  
本資料をダウンロードしたユーザーは、本資料を違法な目的のために利用しないことに同意します。  
また、当該資料の著作権またはその他の表示を消去、除去しないことに同意します。

## 目次

はじめに .....	<b>P.4</b>
NFTドメインとは .....	<b>P.5</b>
法人がNFTドメインを取得すべき2つの理由 .....	<b>P.9</b>
NFTドメイン登録時のハードル .....	<b>P.10</b>
Value Domain Web3 とは .....	<b>P.11</b>
よくある質問 .....	<b>P.14</b>
お問い合わせ先 .....	<b>P.15</b>

# はじめに

2021年、NFT(非代替可能トークン)およびWeb3技術が世界中で注目を集め、デジタル経済の未来を切り開く新たな局面を迎えました。

NFTは、デジタルアセットの真正性や所有権を確立するための革新的な手段として浮上し、アート、音楽、ゲーム、不動産など、さまざまな分野で新しい価値の創造を促進しました。これにより、クリエイターとコレクター、企業と消費者の間で直接的なつながりが生まれ、従来の概念を超越する新しい経済モデルが形成されました。

Web3技術は、分散型ネットワークやスマートコントラクトを通じて、従来の中央集権型のモデルから解放された未来を提示しています。

これにより、個人や企業は情報や価値のやりとりにおいて、より透明かつ効率的な仕組みを享受することが可能となりました。

日本のWeb3市場も、個人のクリエイターが中心となりNFTの購入や配布などの活動が広がっていますが、まだまだ実需としてのNFTの活用は一部企業のビジネスに組み込まれているにすぎません。

しかしながら、近い将来、法整備やデジタルトークンの実需的なユースケースが広がることが想定され、Web3を組み込んだデジタル経済はさらなる発展が見込まれています。

本資料は、その未来に先駆け、法人が今「NFTドメイン」を取得する重要性を説明するものです。

法人がNFTドメインを活用することは、企業のデジタルプレゼンスを高め、ブランドの信頼性を向上させる絶好の機会です。また、NFTドメインの導入により、企業は独自のデジタルアセットを保有し、新たなビジネスモデルを構築する手助けとなるでしょう。

しかし、この新しい未来には潜在的なリスクも伴います。

シークレットフレーズの管理やセキュリティに関する懸念がありますが、それらを克服するためには適切な対策を講じることが不可欠です。

本資料では、NFTドメインの重要性に焦点を当て、法人向けにその利点とセキュリティ対策について解説します。

# NFTドメインとは

## ブロックチェーンアドレスを名前解決

Web3時代における新しいドメイン、それが「NFTドメイン」です。NFTドメインは、イーサリアム(Ethereum)をベースとした各種ブロックチェーン上で発行されるNFTの一種であり、暗号資産の送受で使われる**ブロックチェーンアドレス**(0xから始まる42文字のランダムな英数字)を**任意の文字列として変換し、可読性を持たせる**Web3プロダクトです。

## 銀行口座の「口座番号」と「口座名」のような関係性

NFTドメインは、ウォレットアドレスと任意の文字列を紐づけ、可読性を持たせることにより、銀行口座の「口座名」のような役割を担います。「口座名」=ドメイン名があることにより、**送金前の確認の手間が省け、気軽にウォレットアドレスを共有することが**できるようになります。

### まとめ

- イーサリアム(Ethereum)をベースとした各種ブロックチェーン上で発行されるNFT(トークン)の一種
- ブロックチェーンアドレス(0xから始まる42文字のランダムな英数字)を任意の文字列として変換し、可読性を持たせるプロダクト

### NFTドメインなし

0x6079da09E...

#### アドレス間違いの恐れ

- 送信前に何度も確認が必要
- アドレスの共有がしにくい(コピペミス)

### NFTドメインあり

sample.nft

#### 文字列なのでわかりやすい

- アドレス確認のストレスから開放
- 気軽に共有が可能

# NFTドメインとは

## インターネットドメインとの違い

従来のドメインの機能はIPアドレスをわかりやすい文字列に変換し、Webサイトやメールにアクセスできるようにするものです。一方NFTドメインは、ブロックチェーンアドレス(0xから始まる42文字のランダムな英数字)をわかりやすい文字列に変換します。

	インターネットドメイン	NFTドメイン
ドメインの変換対象	IPアドレス	ブロックチェーンアドレス
管理・所有権	レジストリからレンタル	登録者が100%所有
総額利用料金(10年保有の場合)	10,000円～15,000円程度	20ドル～
ドメインの更新	あり	なし(事業者による異なる)

### まとめ

- ICANNやレジストリといった中央集権的な組織が間にない(事業者が独自で発行)
- 所有権と管理責任は100%取得者本人にあり、ドメインの利用停止などの概念は存在しない
- 利用するブロックチェーンやルールは発行業者により異なるが、現在、世界的に業界の統一ルールなどの整備が進もうとしている

# NFTドメインとは

## 現在のユースケース

NFTドメインは、現在どのようにして使われているかを説明いたします。

01

### 暗号資産のウォレットアドレス



NFTドメインの基礎的な機能。覚えづらいウォレットアドレスに名前を付けることで、暗号資産の送受信に係るストレスが大幅に緩和されます。

02

### 分散型Webサイトのサイト名



サーバー管理者が引き起こす障害・不具合を回避することができます。また、国や事業者などの検閲に強く、事業者ポリシーの違反により、Webサイトの停止などの措置がとられることはほぼないと言ってよいでしょう。

03

### デジタルID



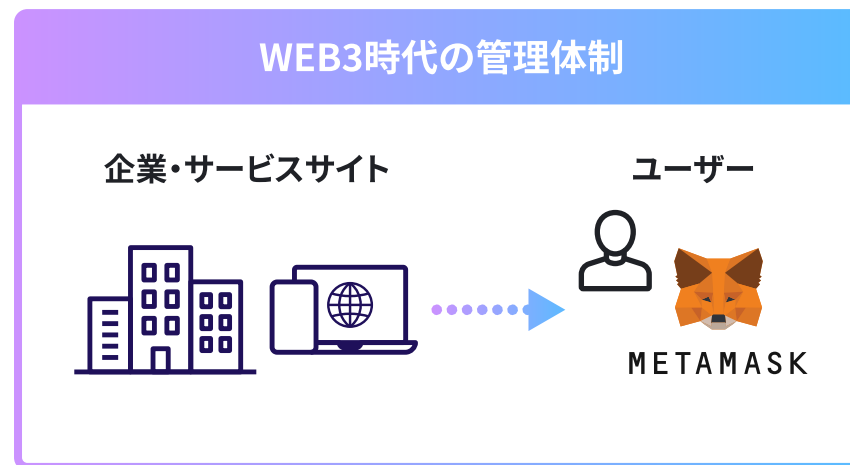
ブロックチェーン上で所有権が確立されており、オンライン上の身元確認やデジタルコンテンツのアクセス制御など、さまざまな場面で活用されることが期待されています。

## デジタルIDとしての利用本格化：個人情報管理体制のシフト



**企業が顧客情報を保有**

ユーザーがアカウントを入力し認証



**企業は顧客情報を保有しない**

サービスサイトがウォレットにアクセスをすることを  
ユーザーが承認

現在のインターネット上のサービスや情報の管理体制は、企業やサービス提供者がその情報を管理しています。しかしながら、Web3時代は、企業が情報を保有することから**個人が情報を保持する時代へシフトする**と言われています。

Web3のサービスは一部の登録情報を除き、**提供企業が個人情報を管理することはありません**。ユーザーが手にしているデジタルトークンはウォレットに一元管理されており、デジタルトークンを保管するウォレットは、Web3アカウントとして機能します。

ウォレットアドレスにNFTドメインが紐付くことにより、NFTドメイン＝デジタルIDとして活用されます。



# 法人がNFTドメインを取得すべき2つの理由

## 01 ブランド・知的財産の保護

- 期限切れの概念がないため、空いたら取得するということができない
- ブランド保持者でない者による、成りすまし利用を防止

## 02 今後の法改正や市場・技術の変革に備える

分散型ウェブの本格台頭や、技術革新によるユースケースの拡大が起こった時のために、文字列の確保とブランド保護を行っておく必要がある。

一部を除くNFTドメインは、インターネットドメインと違い期限切れの概念がないため、**空いたら取得することができません**。また、インターネットドメインにおけるICANNのような中央の管理団体がないため**譲渡交渉はすべてドメイン保有者本人同士が行う必要があります**。さらに、ブランド名を騙った仮想通貨詐欺はここ数年増加傾向にあります。

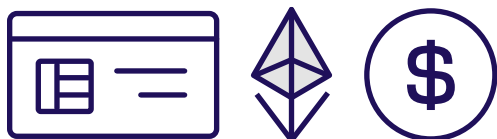
万が一、御社のブランドやサービス名を騙った仮想通貨詐欺に、御社のブランドドメインを利用されたら莫大なブランド毀損が発生するとともに、社会的な責任を負う必要がでてきます。

そういった事態に備え、事前にブランド保護はしておくべきです。

# NFTドメイン登録時のハードル

企業がNFTドメインを登録すべき理由は前頁で説明しましたが、企業でNFTドメインを登録管理していくには、解決しなければいけない課題が存在します。以下の3つが主な課題となります。

## 01 限定された決済手段



NFTドメイン発行事業者は主に海外の企業・団体となります。登録事業者の決済手段はクレジットカードや仮想通貨、ドル払いといったものが主な手段となり、日本企業の多くはハードルが上がります。

## 02 ウォレットの管理



### METAMASK

登録時にはウォレットが必要になり、ウォレットをどの部署や担当者が管理を執り行うかといった管理体制が整備されていないことが一般的です。さらに、登録したドメインの運用も同様でしょう。

## 03 NFTドメインの管理



企業では、ウォレット管理ポリシーやセキュリティ体制などが決まっていないケースが多く万が一シークレットフレーズが漏れると、乗っ取りに合い、NFTドメインを含む保有資産を全て抜かれるリスクがあります。

## Value Domain Web3 by **GMO**

日本で唯一の  
NFTドメイン登録サービス

GMOデジロック株式会社が提供するドメインレジストラサービス「バリュードメイン」のNFTドメインサービス。アメリカのNFTドメイン発行事業者「Unstoppable Domains」に唯一代理店の認定を受けたNFTドメイン登録サービスです。

NFTドメインが欲しいけど  
海外の業者へ登録するのは  
ちょっと不安...

NFTドメインに興味はあるけど  
ウォレットや必要な設定など  
よくわからない...

支払い方法がクレジットカードか  
仮想通貨のみ&ドル建て  
毎月の請求処理が大変そう...

そのようなニーズにお応えできるサービスが  
**ValueDomain Web3** です

# Value Domain Web3 とは

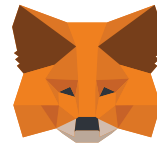
## Value Domain Web3の特徴

### 01 安心



日本企業が運営し、NFTドメインの登録から運用までトータルでサポート

### 02 ウォレットの準備が不要



METAMASK

Value Domain Web3のウォレットでNFTドメインを管理・代行

### 03 豊富な決済手段



通常クレジットカードか仮想通貨のみですが、日本円に換算して請求書払いや銀行振込などに対応

# Value Domain Web3 とは

## 法人サポート

Value Domain Web3 法人サポートは、NFTドメインの登録から運用までお客様のNFTドメイン活用をトータルでサポートするサービスです。

### サービス内容

- Unstoppable Domains ウォレットで管理
- 請求書発行無料
- 設定代行ミント代行 トータルサポート
- 優先サポートサービス
- 商標類似文字列取得された場合の連絡
- ウォレット設定サポート

### 対応ドメイン

.unstoppable .go .x .nft  
.crypto .wallet .polygon

### 支払い方法

クレジットカード決済・Amazon Pay・  
WebMoney・銀行振込・コンビニ決済

### 運用費

**年額12,000円**

※別途ドメイン購入費が必要です

# よくある質問

**Q** NFTドメインは運用しているWebサイトと紐づけることはできますか？

**A** NFTドメインはIPアドレスの名前解決はできません。インターネットドメインとは別のプロダクトになります。

**Q** NFTドメインを検索したら「鍵のマーク」が表示されますが、このドメインを登録することはできますか？

**A** 鍵のマークが表示されるドメインはプロテクトドメインと呼ばれ、Unstoppable Domainsにて取得に制限がかけられているドメインです。登録をご検討の場合は取得交渉を行うことが可能ですので、お問い合わせください。

**Q** Value Domain Web3法人サポートは使わずに、NFTドメインだけの登録はできますか？

**A** 検索結果で「緑のチェックマーク」が表示されるドメインは通常の決済でご登録いただけます。「カートに追加」からドメインを選択し、購入手続きを行ってください。

**Q** 見積書、請求書の発行は可能ですか？

**A** 「法人サポート」のサービス内で承っております。

**Q** Value Domain Web3法人サポートを申し込んだ後、  
自社のウォレットにNFTドメインを移管した場合、日割りでの返金は可能ですか？

**A** お支払いいただいたご利用料金につきましては、ご返金いたしかねます。

NFTドメインのことなら



お見積り・お問い合わせ [web3@value-domain.com](mailto:web3@value-domain.com)